

# 令和4年第4回議会定例会における行政概要報告書

(令和4年8月20日から令和4年11月18日まで)

## 1 「平和祈念 戦争と平和を考えるパネル展」について

8月5日から25日まで、市立図書館及び総合センターらぼーるにおいて、幅広い世代の方に戦争の悲惨さと平和の尊さを伝えるため、長崎原爆・沖縄戦の写真等を掲示した「平和祈念 戦争と平和を考えるパネル展」を開催しました。平和教育の一助とすべく、市内小中学生にチラシを配布し、周知を図りました。

## 2 移住・定住促進に係る取組について

9月25日、首都圏の住民と移住定住の受け入れを希望する地方の自治体とのマッチングを図るため、東京都千代田区で開催された「ふるさと回帰フェア2022」に参加し、市のPR及び移住定住相談等を行いました。移住者紹介の動画放映やお試し居住施設の紹介、10月に開催する移住体験ツアーの案内など、移住に興味を持たれている方に対して地理的利便性や住みよさをPRすることができ、那珂市を知ってもらう機会となりました。

また、10月に開催した移住体験ツアーでは、日帰りのバスツアーと1泊2日のオーダーメイド型ツアーをそれぞれ行い、那珂市の環境や暮らしの体験、地元住民との交流により、移住に向けた関係人口の創出を図りました。

## 3 2022ハーフセンチュリーいばらきサイクリング大会（サイクリストの集い）について

11月6日、市のPR及び自転車活用の推進を図るため、なかLuckyFM公園を発着地点として開催されたいばらきサイクリング協会主催の「2022ハーフセンチュリーいばらきサイクリング大会（サイクリストの集い）」に参加しました。大会は、ロングコース（約80km）及び市内周遊コース（約30km）の2部門で構成され、県内外から約180人のサイクリストが出走し、ロングコースには市長も参加しました。参加者には那珂市からのおもてなしとして、市特産ブランド認証品等を提供しPRしました。

## 4 ふるさと納税ポータルサイトの増設について

納税額の一層の拡大に向けた取組として、寄付者の利便性の向上を図るため、既存の「ふるさとチョイス」、「楽天ふるさと納税」、「au PAY ふるさと納税」、「ANAのふるさと納税」に加え、11月から順次、「セゾンのふるさと納税」、「ふるなび」を開設し、合計6つのポータルサイトにより寄付の受付を開始します。返礼品の充実を図る取組と合わせて、引き続き自主財源の確保、地域製品の活性化及び市の魅力発信に努めてまいります。

## 5 行政活動外部評価について

今年度は、第2次那珂市総合計画（前期：平成30年度から令和4年度）の基本計画の中の政策「やさしさにあふれ生きがいの持てるまちづくり」の実現のための施策

の中から「安心して子どもを産み育てられる環境を整える」について、「未来を担う人と文化を育むまちづくり」の実現のための施策の中から「未来を担う青少年の健全育成を図る」についてを、施策評価シート（市職員による自己評価）を用いて外部評価を行いました。

今回の外部評価で委員からいただいたご意見・ご質問等を今後の施策の推進に役立てて参ります。

## 6 高齢者向けスマホ講習会の開催について

10月18日、中央公民館において、NPO法人アクティブシニア支援機構の協力のもと、総務省のデジタル活用支援推進事業を活用して、第1回目の「高齢者向けスマホ講習会」を開催しました。講習会は、中央公民館と総合センターらぼーるで、それぞれ5日間（1会場5回、2会場で計10回）の日程で実施します。

講習会の主な内容は、ボタンの操作方法、アプリのインストール方法、メールの使用方法、地図アプリの使い方、LINEの使い方、マイナンバーカードの申請方法などになります。

## 7 多文化共生セミナーについて

10月15日、ふれあいセンターよこぼりににおいて、多文化共生セミナー「大学留学生（キルギス）編」を開催しました。講師にキルギス共和国出身の留学生アブディルダエフ・サマツトさんをお迎えし、キルギスの文化や生活習慣等について、多くの写真を交えて分かりやすくお話しいただきました。参加者からは「日本と似ているところがあり、身近に感じた」、「キルギスという国に興味があった」などの感想をいただきました。

## 8 市国際交流のつどいについて

10月26日、中央公民館において、「国際交流のつどい」シリア料理教室を開催しました。講師にシリア出身のムハンマド・ナジブ・アルヘブラウィさんをお迎えし、なか日本語クラブの協力のもと、シャワルマやチーズバクラヴァ等を作りました。参加者は料理を通して異文化理解を深めました。

## 9 スケアード・ストレイト手法による交通安全教室の開催について

10月5日、緑桜学園那珂市立第三中学校において、那珂地区安全運転管理者協議会主催によるスケアード・ストレイト手法を用いた交通安全教室を開催し、第7学年～9学年の生徒約150人及び教諭が参加しました。

交通事故の様子を目の前でスタントマンが再現・実演するスケアード・ストレイト手法による交通安全教室において、事故の恐ろしさを視覚的に体験することにより、交通ルールを遵守することの大切さを学び、交通安全に対する意識の向上を図りました。

## 10 防災マップ（ハザードマップ）の発行について

平成30年3月発行の防災マップをリニューアルし、11月に全戸配布を行いました。

た。

新しい防災マップでは、令和3年5月の災害対策基本法の改正を踏まえ、新しい避難情報に基づいた内容としたほか、災害に備えた各家庭のスケジュール表（我が家のタイムライン）や複数のハザード情報、避難所情報など必要な情報を掲載しております。

## 11 那珂市保育施設を見に行こうツアーについて

8月から9月にかけて全9回、保育士を目指す学生に本市の保育施設を知ってもらうとともに、各施設の特色や子どもたちの雰囲気、職場環境など、保育職の魅力を体感し就職につなげることを目的に「那珂市保育施設を見に行こうツアー」を開催し、12人が参加しました。

市内の民間保育所等を訪問した参加者からは、「施設の見学や働いている保育士の方の話を直接聞くなど、実際の業務や雰囲気を知り、就労に向けて前向きになった」などの感想をいただきました。

## 12 子育てフェスタについて

11月12日、地域子育て支援センターつぼみにおいて、3年ぶりに来場者の制限はせず「子育てフェスタ」を開催しました。

茨城女子短期大学保育科の学生4人が、手作りお面コーナーのブースを設けて子どもたちと触れあい、市内外の方からフリーマーケットやワークショップの出店協力がありました。参加者は344人（子ども173人、保護者171人、世帯数127世帯）でした。

## 13 敬老行事について

9月12日から16日にかけて、本年度の百歳達成者29人を訪問し、国、県からの褒状と記念品及び市からの記念品を贈呈しました。さらに、市内最高齢者1人及び米寿を迎えられた369人に、市からの記念品を贈呈しました。

また、全地区で敬老記念品配布事業を実施し、対象者は9,727人でした。

## 14 グループホームの整備に係る事業予定者の選定について

令和5年度に認知症対応型共同生活介護（グループホーム）を整備する事業者の公募については、3事業者から応募がありました。

これらの応募事業者について、市地域密着型サービス整備審査委員会におけるプレゼンテーション等の審査、市地域密着型サービス運営委員会の意見を踏まえ、10月28日、社会福祉法人ナザレ園（那珂市中里361番地2 理事長 菊池 義）を事業予定者として選定しました。

## 15 こころの健康づくり講演会の開催について

10月25日、高齢者福祉センターにおいて、栗田病院院長安部秀三先生を講師に迎え、「アルコールとの上手なおつきあい～お酒による心身への影響について知ろう～」を演題として講演会を開催しました。参加者はアルコールとの付き合い方の自

己チェックを行いながら、お酒による心身への影響などの知識を深めました。参加者は30名でした。

## 16 健康スポーツ医による健康講座の開催について

10月30日、高齢者福祉センターにおいて、小野瀬医院院長小野瀬好良先生と理学療法士の先生方を講師に迎え、「運動を生活のNAKAに」をテーマに健康講座を開催しました。フレイルについての講話の後、三種類の運動の紹介があり、参加者は講師の指導のもと運動を実践しました。参加者は37名でした。

## 17 循環器内科医による健康講座の開催について

11月9日、総合保健福祉センターにおいて、あいざわ循環器内科クリニック院長あいざわあきら會澤彰先生を講師に迎え、「あなたの血圧のタイプは？」をテーマに健康講座を開催しました。血圧に関する講話のほか、減塩商品の紹介・展示や血圧・血管年齢測定、自宅のみそ汁の塩分濃度測定などの体験を通し、参加者は自分に合わせた健康管理について、知識を深めました。参加者は49名でした。

## 18 「いい那珂そだちマッチングフェア」について

11月8日、水戸駅ビルエクセルにおいて、アグリビジネスネットワーク「フェルミエ那珂」主催による「いい那珂そだちマッチングフェア」が開催され、生産者20団体、飲食店等の実需者36団体が参加し、販路の開拓に向けた熱心なPR活動や商談が行われました。

会場では料理人による那珂市産農畜産物を使った創作料理の試食もふるまわれました。

## 19 なかひまわりフェスティバルの開催について

8月27日、なかLuckyFM公園（那珂総合公園）において、3年ぶりとなる「なかひまわりフェスティバル」が開催されました。

開催にあたっては、十分な新型コロナウイルス感染症対策を行い、約31,000人が来場しました。

## 20 月見の会の開催について

9月9日、10日の2日間、一の関ため池親水公園及び曲がり屋において、3年ぶりとなる「月見の会」を開催し、約1,500人が来場しました。

## 21 あおぞらクローゼットの開催について

9月25日、静峰ふるさと公園において、地域おこし協力隊主催による「あおぞらクローゼット」が開催され、約350人が来園し、事前に回収した衣服約3,000着の配布が行われました。

## 22 静峰ナイトシネマの開催について

10月8日、静峰ふるさと公園において、地域おこし協力隊主催による「静峰ナイトシネマ」が開催され、約250人の親子連れが参加しました。

## 23 市産業祭の開催について

10月30日、中央公民館及び一の関ため池親水公園において、4年ぶりとなる「那珂市産業祭」を開催しました。

あわせて、市特産品ブランドの認証式を実施し、約7,700人が来場しました。

## 24 市保幼小中連携協議会の開催について

11月1日、本年度第2回の市保幼小中連携協議会を開催し、協議会委員ほか約40人の教職員の参加のもと、菅谷西小学校の公開授業とひまわり幼稚園の公開保育を実施しました。

幼児期の遊びを通じた「数の認知」が、小学1年生の「算数」にどう繋がるかをテーマにした授業と保育の様子に、幼児教育施設と小中学校双方の教職員は、「遊びと学びのつながり」の重要性について理解を深めました。

## 25 中学校給食での台湾バナナの提供について

11月11日、那珂市と市民交流でゆかりのある台湾との「食を通じた交流事業」として、中学校給食で台湾バナナを提供しました。食を通じて、生徒たちが台湾に親しみや関心を持つことにより、他の国や地域の人々を尊重し理解する国際教育の機会にもなりました。なお、本事業は、茨城県の「台湾いばらき経済交流促進事業」の一環です。

## 26 小中一貫教育の日について

11月12日、各学園において、リモートや対面により「小中一貫教育の日」を開催しました。各学園がテーマを決め、小・小や小・中の交流に加え、地域の方との交流を取り入れるなど、小学生と中学生が創意工夫を凝らした取り組みを実施しました。

## 27 茨城ロボッツ公開練習およびバスケットボールクリニックについて

8月20日、なかLuckyFM公園アリーナにおいて、市がマザータウンとなっている茨城ロボッツが市民限定の公開練習を行い、約60人の観客がプロ選手の気迫溢れる練習に拍手を送りました。

21日は、市内ミニバスケットボールスポーツ少年団を対象にしたバスケットボールクリニックを開催し、かざとみたいが 鍵富太雅選手やなかむら 中村ジャズ選手から直接指導を受けた団員74人は、プロ選手のプレーを肌で感じながら練習に汗を流しました。

## 28 水戸ホーリーホック「那珂市の日」について

8月23日、ケーズデンキスタジアム水戸において、市がホームタウンとなっている水戸ホーリーホックと大分トリニータの試合が、「那珂市の日」として開催されました。当日は、市特産品のプレゼント抽選や市ブースでの観光パンフレット等の配布を行い、来場者に那珂市をPRしました。

## 29 「青少年の主張」発表大会並びに表彰式典の開催について

10月1日、総合センターらぼーるにおいて、「青少年の主張」発表大会並びに表彰式典を開催し、市内中学校の代表10人による発表が行われました。地域活動や家族とのコミュニケーション、社会生活を通して感じたことなど、観客81人に力強いメッセージが届きました。

## 30 那珂市民歩く会について

10月19日、那珂市民歩く会を3年ぶりに開催しました。当日は、39人の参加者が紅葉で色づいた栃木県日光市の中禅寺湖畔を歩きました。

## 31 「親が変われば、子どもも変わる」運動那珂市推進大会並びに那珂市家庭教育学級第2回合同学習会の開催について

10月29日、総合センターらぼーるにおいて、「親が変われば、子どもも変わる」運動那珂市推進大会並びに那珂市家庭教育学級第2回合同学習会を開催しました。

130人の参加者を前に、ばら野学園及び水戸農業高等学校の保護者4人が自身の子育て体験を発表し、参加者からは、「皆、子育てについて悩んだり迷ったりしながらも頑張っていることに勇気づけられた」などの感想をいただきました。

## 32 図書館まつりの開催について

10月29日、30日の2日間、市立図書館において、「第16回図書館まつり」を開催しました。

児童サービスボランティアや茨城女子短期大学の協力のもと、おはなし会やワークショップ、映画会などを行ったほか、外交ジャーナリスト・作家の手嶋龍一<sup>てしまりゅういち</sup>先生を迎え、「危機の時代をどう読み解くか～台湾有事とプーチンの戦争～」と題した講演会を開催しました。講演会には110人が参加しました。

## 33 額田城跡保存整備のための試掘確認調査計画書の策定について

額田城跡保存管理計画（第2期）に基づき、本丸跡地の学術調査を適切に実施するため、那珂市額田城跡調査指導委員会を設置し、その指導・助言のもと、「額田城跡整備のための試掘確認調査計画書」を策定しました。

令和5年度から順次、地形測量調査及び試掘確認調査に着手し、令和8年度の調査報告書の完成を目指します。

## 34 第18回那珂市文化祭の開催について

11月4日から6日まで、中央公民館及び総合センターらぼーるにおいて、「第18回那珂市文化祭」を開催しました。

中央公民館では、文化協会会員等の作品展示や体験講座のほか、書道部会特別展示会として、本市在住の書道家吉澤石琥<sup>よしざわせきこ</sup>先生の作品を展示しました。総合センターらぼーるでは、文化協会会員の演奏や舞踊などの発表が行われたほか、保幼小中美術展覧

会が同時開催されました。多くのかたに来場いただき、「素晴らしい発表や作品展示でした」などの感想をいただきました。

### 35 消防業務について

消防訓練指導については、事業所や学校等を対象として19回行い、2301人が参加し、防火防災知識の習得と防火意識の向上を図りました。

また、応急手当普及のため救命講習会等を12回行い、287人が修了しました。

火災出場件数については8件、救急出場件数については594件となっています。

消防団第2分団第2部、第3分団第3部の消防ポンプ積載車を更新し、10月1日に車両引渡式を行いました。

更に、10月23日、30日の2日間、「消防団員訓練指導者養成講習」を実施し、地域防災のリーダーシップをとるべく消防団員を養成しました。今後、自主防災組織が行う防災訓練において訓練指導を行い、防災コミュニティ意識の向上に取り組みます。

令和4年11月30日

那珂市長 **先崎 光**